

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管項目	総務	局	行政	部	行革推進	課
1-2	「みんなの審査会」の実施					
実施内容	市民参加型事業評価として、より有効な議論が行える仕組みづくりや事業選定方法、審査結果の反映方法等について改善を行い、市民目線を取り入れた効果的・効率的な事務事業の見直しにつなげる。					
目標	「改善率」（見直しがなされた事業の割合）の向上 平成24年度 80% → 平成29年度 85%以上 (平成28年度追記)					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
	進捗状況 (実績・見込)	26年度	27年度	28年度	29年度	
数値目標	見直し がなされた 事業割合	見込	26年度	27年度	28年度	29年度
		実績	26年度	27年度	28年度	29年度
実績	29年度	「みんなの審査会」の対象となった事業のうち、平成29年度以降に見直しを進めることとなっていた事業（3事業）について、各事業所管課に対しヒアリングを実施し、早期改善に向け調整を行い、1事業については見直しがなされた。				
単年度の 効果額見込 及び実績	見込	26年度	27年度	28年度	29年度	
	実績	26年度	27年度	28年度	29年度	
評価	29年度	A	課題	平成30年度以降に見直しを進めることとなった事業（2事業）については、早期の改善に向け、引き続き調整を行っていく必要がある。		
			改善策	平成30年度以降に見直しを進めることとなった2事業について、各事業所管課に対しヒアリングを実施のうえ、フォローアップを継続していく。		
評価基準		A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成				
備考	(平成28年6月記載) 平成22年度から実施してきた「みんなの審査会」については、6年間で106事業を対象に実施し、当初予算ベースで7.8億円の行革効果額を計上してきた。この間、対象となった事務事業について見直しが進むとともに、対象事業となっていない事業にも見直し効果が進んできたこともあり、年々対象となる事業数や見直し効果額が減少しており、一定の役割を果たしたことから審査会の開催については平成27年度をもって終了する。なお、「みんなの審査会」においてこれまで審査対象となった事業のフォローアップについては継続して実施する。					